令和６年度実施状況調査報告書（スポーツ振興くじ助成）

■活動概要

助成団体	公益財団法人長野県スポーツ協会
事業細目名	クラブアドバイザー等配置事業
事業名	長野県総合型地域スポーツクラブ クラブアドバイザー配置事業
助成金額	3,274,000 円

■調査内容

令和６年度総合型地域スポーツクラブ活動助成（クラブアドバイザー等配置事業）で公益財団法人長野県スポーツ協会が行っている「長野県総合型地域スポーツクラブ クラブアドバイザー配置事業」の実施状況について調査を行いました。

現在、長野県内で活動している総合型地域クラブは５０市町村（６９クラブ）にあります。さらに創設準備クラブは２４クラブあり、同協会では令和６年度内にそれらのクラブを含め７８クラブへの訪問を予定しています。

今回の調査では、同協会のクラブアドバイザーが定期的に訪問し、活動状況やクラブ運営について指導・アドバイス等を行っている、千曲市内のはつらつ千曲クラブという県内でも会員数が多く、活発に活動している総合型クラブへの訪問に同席して調査を行いました。クラブアドバイザーからクラブ代表者や役員へクラブの活動状況のヒアリングを行い、クラブの抱える課題や今後の人材育成、クラブ運営等について、地域やクラブの状況に応じたアドバイスを行っていました。また同クラブが実施している「パドル体操教室」に見学・参加し、２０名程の参加者が音楽に合わせてしゃもじ形のパドルを使いながら身体を動かしている様子を見られました。

長野県内の総合型クラブの課題として、クラブ運営を担うスタッフの高齢化や後継者不足等が挙げられます。同協会としても地域行政と連携して総合型クラブの認知度向上や地位向上を図ることによって、スポーツ推進を担う人材発掘に繋がると考え、クラブと市町村との連携促進を行っています。クラブアドバイザーとして市町村のスポーツ振興担当者とも面談し、地域ごとの総合型クラブの特色に合わせ、各地域の実情に応じた指導やアドバイスが必要と考えているそうです。

■助成の意義

くじ助成を受けたことで、総合型クラブへ訪問することができ、各地域の状況を把握することにより、クラブへの支援につなげることができたとのことです。

■事業効果を高めるための取り組み

クラブアドバイザーとして、アシスタントマネジャー養成講習会の紹介を積極的に行うことでクラブ関係者の資格取得を促進していくことや、クラブ運営の基盤強化のための行政との連携を行っているそうです。今後は、部活動の地域移行に関連する動きが地域スポーツ環境を見直す機会と捉え、地域行政への働きかけを増やしていきたいとのことです。

中間支援組織に係る業務については、各クラブからのヒアリング等を通じて、運営状況に関する情報収集を行い、県協議会等事務局運営に活かしているそうです。また、各クラブへ（公財）日本スポーツ協会が所管する登録・認証制度への登録を促すとともに、同制度に関する申請手続きに関して個別のフォローをしていく予定とのことでした。

■所感

クラブアドバイザーは長野県内でも地域ごとの特色があるため、地域の実情に応じた指導・アドバイスを行っている様子が印象的でした。今後もクラブアドバイザーが、県や市町村の行政とクラブの課題とその解決方法を共有し合い、広い視野と専門的な知識から的確なアドバイスを行い、総合型クラブの課題と地域課題の解決に貢献することを期待しています。

（令和６年８月８日往査）

（写真）クラブ訪問の様子	
	